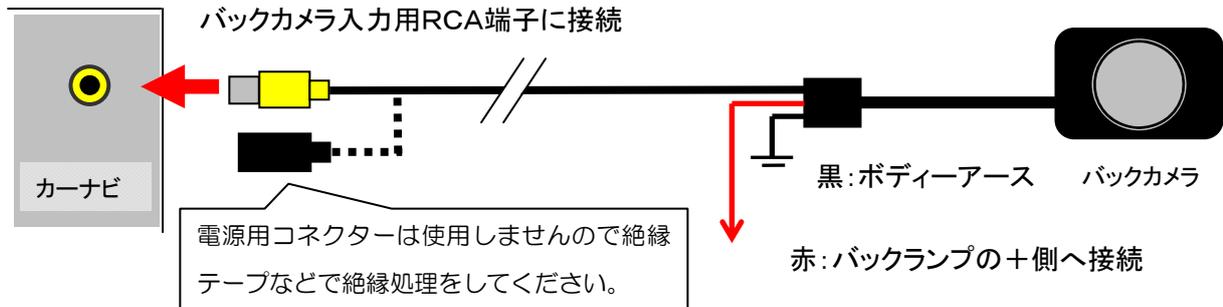


## カロツェリア・パナソニック・アルパイン対応・RCA接続対応バックカメラ

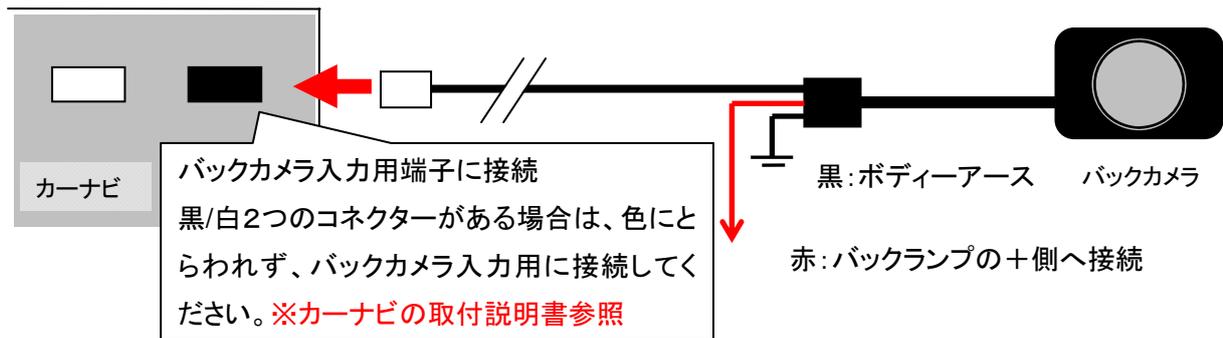
### 特徴

多くのメーカーのカーナビに対応します。電源ユニットを必要としないため設置作業が軽減されます。各社純正バックカメラとの互換性を検証し機種を限定した製品です。

### ■バックカメラ本体の配線



### カロツェリア純正5Pコネクタの場合



### 作業手順

- 1、取付作業の前に、必ず仮組で動作確認をしてください。互換性に問題がある場合は返品手続き（保証規定参照）をお願いします。一旦取付作業や加工をされますと、たとえ本製品に起因する問題があったとしても、返品の対象外となりますのでご注意ください。
- 2、カーナビにMC-05専用ケーブルを接続します。
- 3、カメラの電源線（赤）をバックランプの+側へ接続します。アース線（黒）をボディに接続します。
- 4、カーナビの設定メニューでバックカメラの設定をし認識させます。

### HINT 正像/鏡像切換カメラ



ジャンパー線（左の例では、○で囲った青い電線）を切断することで鏡像から正像に切り換えることができます。切り換え動作は、通電中には行えませんので電源オフの状態で行ってください。ジャンパー線を切断した後は、シリコンコーキング剤などで絶縁・防水処理をしてください。また、ジャンパー線を切断しない場合でもコーキング処理をすれば保護に役立ちます。※一旦切断したジャンパー線はハンダ付け以外では元に戻すことはできませんので、作業は慎重に行ってください。

## ■ディレイコントロールユニットの配線（ディレイ付機種のみ）

ディレイコントロールユニットは、リバース信号線に割り込ませることで使用します。

配線	説明
—（紫）	リバース入力（5～12V まで対応）※リバース信号を必要とする他の機器を接続するには、本ユニットの入力（紫）側に接続してください。
—（灰）	リバース出力（ディレイ時間は約0.5～2秒。機器の入力閾値など諸条件により変わります。） ※リレーなど過大な負荷を直接接続しないでください。
—（黒）	ボディーアース
—（青）	ディレイ時間設定（カットするとディレイ時間が長くなります。カット後はビニールテープなどで絶縁処理してください。）※ディレイ時間が短すぎる場合にのみカットしてください。

※本ユニットの出力（灰）はカーナビにリバース信号を与えることのみを想定しています。リレーなど過大な負荷を直接接続しないでください。

※リバース信号を必要とする他の機器を接続するには、本ユニットの入力（紫）側に接続してください。

■重要 配線作業は慎重・確実に行ってください。不確実な作業は火災など重大な事故の原因となります。本製品の取付作業は技術的な専門知識を必要とします。自己責任で作業できない方は専門業者に作業依頼されることをおすすめします。弊社は取付作業のサポートは一切いたしません。

### ■製品保証

保証およびサポート期間 2012年 月 日より□1年間 印 ※当社印の無い場合は、保証期間は2週間

取付作業前のテスト時点で互換性に問題が生じた場合は返品対応とさせていただきます。取扱説明書に従った正常な取付け使用状態で故障した場合には、本製品の無料修理または弊社の判断による同等品と交換いたします。修理を弊社にご依頼の際は、製品とともに本書を添付してください。修理は送料お客様負担による郵送・宅配便による持込修理となります。以下の原因による故障の場合は保証期間内であっても有料修理となります。本書目的以外の使用、誤配線、過電圧、落下、改造、弊社以外での修理、事故、火災、天変地変、その他社会通念上不当と思われる使用。サポート期間とは、本製品を使用する上での、取り付け、使用方法、動作判断に関する質問への無償対応期間を指します。サポートはすべてBBSおよびメールで行います。サポート期間外でのサポートは有償となります。

■弊社免責 本製品の故障や使用によって生じた事故、車両故障など、直接および間接の損害について弊社は一切責任を負いません。